

地層と化石の観察

地層学習を野外で直接体験できる活動プログラムです。

西会津軽沢地区にある露頭を実際に見学しながら行います。500mに及ぶ大露頭は圧巻です。また、漣痕を見ることができる塩坪層の大露頭は、県に重要文化財に指定されています。



時期	4～11月	所要時間	説明:1～2時間	人数	80名以内
対象	小学校高学年以上	活動場所	西会津軽沢地区 藤峠層 塩坪層		
準備物	自然の家で貸し出す物		団体・個人で準備する物		
	説明資料		<input type="checkbox"/> 活動に適した服装 <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 長靴 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> ハンマー <input type="checkbox"/> ビニール袋		
活動の手順	事前指導	1 内容の確認 地層の観察を通して、大知の構成物を知り、それらが流水の働きや火山でできたものであることをとらえる。 海や湖でできた地層が、現在会津の山間地に見られることから、大地が変動していることを理解する。 2 準備品の確認 ・活動できる服装を確認する。			
	活動の実際	1 活動の説明を聞く。 (1)ねらいの確認 (2)活動方法 ① 露頭での地層の重なりについての学習と火山豆石の観察 ② 漣痕でのリップルマークの確認 ③ 現在、化石の採集については、自然保護・安元の観点から制限しています。 2 活動開始 転落等に十分注意させながら、地層学習を行います。			
	事後	1 怪我の確認をする。			
備考	バス乗降場所から現地まで往復約40分の移動時間がかかります。余裕を持った計画を立ててください。 プログラムを進めるに当たって、学習のめあてや目標等をお知らせいただければ、学習内容についてご相談に応じます。				